

パスワードの入力を省いて自動的にログオンを行う

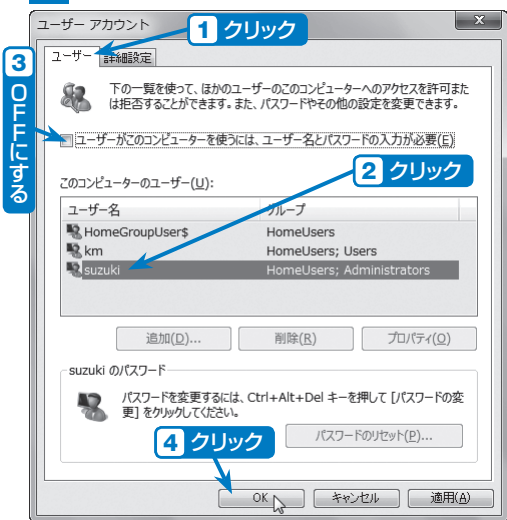
パソコンを使用するユーザーが決まっている場合は、自動ログオンを使うと、パスワードを入力する手間を省くことができます。ここでは、自動ログオンを有効にして、パソコンを起動するだけで「suzuki」というユーザー名(アカウント)で素早くログオンする方法を解説します。

LET'S TRY! 自動ログオンの設定

1 「ユーザーアカウント」の設定画面の表示



2 自動ログオンの設定



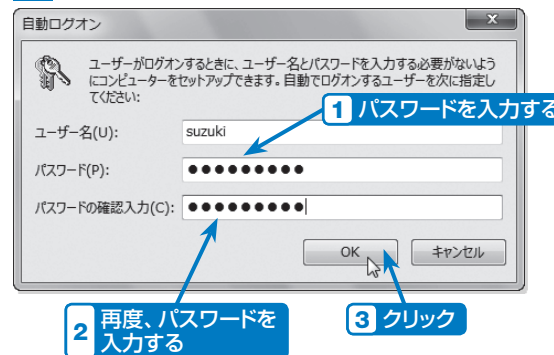
HINT

この操作では、「Windows」→「System32」フォルダー内の「netplwiz.exe」(「ユーザーアカウント」ダイアログボックス)を開いています。

HINT

操作②では自動ログオンに使用するユーザー名(アカウント)を選択します。

3 パスワードの入力



HINT

操作①と操作②では、選択したユーザー名(アカウント)に設定してあるパスワードを入力します。この後、次回のWindows起動時から、選択したユーザー名で自動的にWindowsにログオンするようになります。

ONEPOINT 他人がパソコンを使用する恐れがない場合は自動ログオンを活用する

他人がパソコンを使用する恐れがない環境では、操作例の手順でログオンを自動化しておく、起動時にパスワードを入力する手間が省けて便利です。自動ログオンを使用している場合はパスワードを設定していない場合と異なり、パスワード保護が有効の状態になっているため、パスワードが設定されていないと不可能な操作(ネットワーク経由でのリモートアクセスや、スクリーンセーバーによるパスワードロックなど)を行うことができるというメリットがあります。

なお、会社のパソコンや紛失の危険性があるノートパソコンなどで自動ログオンを使うと、他人にパソコンを不正使用される危険性が高くなるので注意してください。

ADVICE

自動ログオン使用時に別のユーザー名でログオンする方法

自動ログオン使用時には、Windows起動時にログオン画面が表示されないため、起動時に別のユーザー名でログオンすることはできません。別のユーザー名でログオンするには、次のように操作して、いったん、ログオフしてからログオンし直します。

- 1 スタートメニューから「シャットダウン」ボタンの右側にある「>」ボタンをクリックし、「ログオフ(L)」を選択します。
- 2 ログオン画面で、目的のユーザー名をクリックし、パスワードが設定されている場合はパスワードを入力して「Enter」キーを押します。